

159その他の金属加工用機械を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	10 ～ 11	工場内で、穴あけネジきり専用機を使用して金属部品（バルブ）のねじ切り作業中、バイスで固定した金属部品の据え付け直しをしようとした。その際に、バイスに左手を掛けた状態のままバイスを緩める操作をしたため、金属部品から離れて移動してきたバイスと本体に左母指を挟み切断した。	60	7	11209	1～ 9
2	2020	1	18 ～ 19	鋼材加工工場で、自動鋼材切断のこぎり機械（バンドソー）を使い、母材（厚さ9mm×幅120mm×長さ5.5m）を4枚重ねて切断する作業を行っていた。切断後の鋼材を取る工程で、操作パネルのレバーを使い固定板を緩め、自動送り操作レバーで手前に押し出して4枚を一度に取るべきところ、鋼材を直接右手で掴んで1枚ずつ取ろうとした。その際、左手で固定レバーを触ってしまい、緩めた固定板が締まり立面に置いた右手親指が挟まれ骨折した。	30	7	80209	—
3	2020	1	9 ～ 10	材料切断場でバンドソーによる切断段取り中、左手で材料を押さえながら、右手で油圧バイスの操作を行ったため、本体とバイスの間に左手親指を挟み、圧挫創および裂傷を負った。	81	7	11301	50 ～ 99
4	2020	1	14 ～ 15	リサイクル中間処理工場で、電線を覆うビニールパイプを切断して移動しようとした際、切断機の刃が左手に接触した。その際、皮手袋をしていたが、手首に切創を負い、親指を骨折した。	47	8	40301	30 ～ 49
5	2020	1	15	マンション新築工事現場で、現場の安全管理中、照明器具で手元を明るくする際、電動サンダーの電源が通電し、右足甲を縦に切り、	62	8	170101	100 ～

			16	切創を負った。					299
6	2020	1	14 ～ 15	倉庫内で収納棚から工具（ダイヤモンドコアビット：外径約110.0 mm）を降ろしたとき、その工具に付着していた粉じんが飛散して目に入り右目に創傷を負った。	42	4	170209		1～ 9
7	2020	1	17 ～ 18	工場でステンレスの角材を切断機で切断後、前バイスに角材が挟まっていたため取り除こうと、親指と人差し指で掴みバイスを後方に動かしたところ、前バイスが閉じてしまい左手親指を骨折した。	58	7	80109		50 ～ 99
8	2020	1	15 ～ 16	作業場で吸入車のホース補修作業中、電動工具（サンダー）で切断していた際、ホースの溝にサンダーが引っ掛かり弾かれて、左手首に接触して切創、母指腱断裂を負った。	39	8	150102		50 ～ 99
9	2020	1	11 ～ 12	工場建物内で、鉄筋曲げ加工中に、ローラー部に手袋が挟まれ、そのまま指が鉄筋とローラーに挟まれて、左示指末節開放骨折を負った。	43	7	11209		1～ 9
10	2020	1	9 ～ 10	工場内でロール成型機のメンテナンス作業中、ウエスがロール成型機に巻き付いたため、慌てて取ろうとしたところ、ゴム手袋がロールに巻き付き右手を巻き込まれ、右手指先切断・皮膚剥離を負った。	45	7	30203		10 ～ 29
11	2020	2	10 ～ 11	工事現場（下水道工事）で、重機により掘削を行っている途中、地盤より1m下がりに上水道管（硬質塩ビ管）があったため、エンジンカッターで切断を行っていた。1箇所目を切断完了し、2箇所目を切断する際にカッターの刃が塩ビ管に弾かれ、左足に接触し左足内側楔上骨開放骨折、前脛骨筋腱断裂を負った。	40	6	30199		1～ 9
12	2020	2	16 ～ 17	工場内でリベット打ちの作業中にワッシャーを入れるとき、足がペダルに接触して機械が作動し、右手人差し指を挟み挫滅を負った。	30	7	10805		10 ～ 29
13	2020	2	14 ～	2階作業場内で、芯金抜き機械の確認作業中に、機械が動き出し、治具と治具に手を挟み、右手に裂傷を負った。	24	7	11209		10 ～

			15						29
14	2020	2	16 ～ 17	製造ラインで、機械の刃とカバーの間に左手環指と小指を挟んで骨折した。	64	7	10902	～ 99	
15	2020	2	15 ～ 16	作業場で、溝入れ加工機械で材料投入中、右手人差し指をバイスト材料に挟まれ骨折した。	50	7	11301	1～ 9	
16	2020	2	12 ～ 13	工場では、パイプ加工作業中、落下したパイプを拾うため、一時的に止まっていた機械に手を置いた際、センサーが反応し、右手（第1指から第4指）を切断した。	24	7	11502	10 ～ 29	
17	2020	2	13 ～ 14	加工場で、曲機で鉄筋加工中、機械と体の間に手を挟まれ、右手甲に打撲を負った。	49	7	11209	1～ 9	
18	2020	2	16 ～ 17	作業場で、タンクを吊り上げた状態で架台を修正中、クレーン操作車の手がペンダントに当たって巻き下げし、タンクと架台に右手人差し指が挟まれて、骨折した。	55	7	170101	1～ 9	
19	2020	2	16 ～ 17	加工場で鉄筋を曲げる作業をしていた際、鉄筋曲げ機のフットスイッチを踏むタイミングを間違えたため、軸棒と機械本体との間に右手人差し指が挟まれ裂傷を負った。	78	7	11209	10 ～ 29	
20	2020	2	11 ～ 12	鉄筋曲げ作業中、曲げ機に鉄筋をセットし両手を離すところ、右手を残したまま足下のスイッチを押してしまい、曲げ機に右小指末節骨を折った。	37	7	11209	1～ 9	
21	2020	2	11 ～ 12	面取り機で、アルミ角材の面取りをしていたところ、手が滑りカッターで、右手人差し指・中指に裂傷を負った。	26	8	11301	10 ～ 29	
22	2020	3	13	工場内で、鉄筋自動曲げ機のローラーを取り替える際、作動開始ペダルを踏んだため機械が作動し、右手人差し指が挟まれて骨折等の	38	7	30201	10 ～	

			14	怪我を負った。					29
23	2020	3	20 ～ 21	工場で、マシニング装置の清掃中、油圧回路の切替スイッチを誤って動作させ、切替部分に左手中指先端を挟み骨折した。	35	7	170101	～	29
24	2020	3	11 ～ 12	施設内で、製品の切削作業中、完成品が出てくる場所に誤って加工前の製品をセットした際、下降してきた機械と製品に右手を挟み、右手示指に打撲を負い、右中指に挫滅創を負った。	40	7	11502	～	499
25	2020	3	11 ～ 12	建設工事現場で、階段建込の際、電動丸鋸で左手中指に切傷を負った。	21	8	30201	～	29
26	2020	3	15 ～ 16	スピニング加工機で金属ヘラ絞り加工作業中、後ろから声を掛けられて振り向いた拍子に、機械の方へ右手小指が動いて機械に挟まれ損傷した。	60	7	11203	～	29
27	2020	3	15 ～ 16	電動ノコギリで作業に使う道具を製作中、木材を切っていたところノコ刃が鋼材に当たり、振動でノコ刃が右手に接触して親指と人差し指を損傷した。	56	8	11709	～	29
28	2020	4	11 ～ 12	橋梁で、既設水管橋保温材の撤去作業中に、サンダーが跳ね返った反動で、右手親指に裂傷を負った。	75	8	30110	～	99
29	2020	4	10 ～ 11	仕上げ場で製品を切断していたところ、刃を入れた際に、製品が倒れて台に指を潰された状態となり、左手中指を骨折した。	53	7	11101	～	29
30	2020	4	14 ～ 15	カーポート設置工事現場で、アルミに下穴をあける際、ゴム手袋をした左手でアルミ下部を押さえていたところ、工具が親指を貫通し、挫滅創等を負った。	20	7	30209	1～	9
31	2020	4	9 ～	作業場で、廃材をカットするため高速カッターを使用中、左手首の親指側に刃が接触し、腱2本を切断した。	46	8	11301	1～	9

			10						
32	2020	4	8 ～ 9	敷地内作業場で、ラジエーターを2名でプレス作業中、プレスされた屑を片付けるため右手で取り出す際、別の作業員が気付かず、排出口のシャッターを下ろす操作をした。このとき、右手中指と薬指に切創を負った。	50	7	80109	1～ 9	
33	2020	4	13 ～ 14	工場では、金属製品の金型加工中、製品に汚れが発覚し、成型機稼働中に清掃を行ったため、ロール部分にウエスが巻き込まれ、そのまま右手を巻き込み、親指・人差し指・中指の第一関節下を切断した。	36	7	11203	50 ～ 99	
34	2020	5	13 ～ 14	ライン作業で、製品の寸法チェックのため、350t矯正プレス機の前で、製品がエアシリンダーで押し出されるのを待っているとき、シリンダー先端の案内板がダイセットとシュートの間に引っ掛かった後、外れた瞬間に製品が勢いよく飛び出して、左膝の内側に当たり、打撲を負った。	19	6	11502	50 ～ 99	
35	2020	5	16 ～ 17	安全靴を履いて作業場に設置している機械のメンテナンス作業中、取り外せない部品を、準備されていた工具を使用せずに力を込めて引っ張った際、足の甲までを機械の下に入れてしまった。そのとき、引っ張った力の影響で機械が台座から足に落下し、左足甲を骨折した。	43	4	11101	10 ～ 29	
36	2020	5	7 ～ 8	社有地で鉄筋の加工作業中、鉄筋を曲げる機械を操作していて不用意に機械に手を置いたため、指を巻き込んで、右手小指中節骨開放骨折を負った。	37	7	10901	50 ～ 99	
37	2020	5	13 ～ 14	工場内でアルミニウム製品の切断加工中、加工油ノズルの塗布位置を調整するため、機械のスイッチを切らずに右手を入れたところ、回転中の刃に接触し、人差し指と中指に裂傷を負った。	25	8	11209	30 ～ 49	
38	2020	5	9 ～ 10	工場では、加工品（2000mm×1800mm×高さ350cm）にエアタッピングマシンを使用し加工作業中、左手がプレート（280mm×240mm、5kg）と床面に挟まれた。その際、左中指と左環指を骨折した。	22	4	11209	1～ 9	

39	2020	5	17 ～ 18	工場内で、遊技台のプラスチック盤を釘抜き機に投入中、稼働状態の機械にプラスチック盤を手で押し込んだ際、手袋に釘が絡まり、歯車に巻き込まれた。このとき、左手人差し指に開放性マレット指を負い、左手中指末節骨を折った。	49	7	170209	1～ 9
40	2020	5	15 ～ 16	機械チョコの停止時に、ワークチャック部分にあった製品をワークチャック内部に送ろうとしてタップチャックを後ろに下げた際、ワークチャックが閉まって左手人差し指を挟んで骨折、裂傷を負った。	26	7	11202	50 ～ 99
41	2020	5	8 ～ 9	工場機械の部品交換時、機械の中に手を取られ巻き付いて、左手親指を骨折した。	19	7	11502	1～ 9
42	2020	5	13 ～ 14	工場内で、機械サイドフレームのボルトが締められているか、確認していた際、手が滑って1m下に落下し、腰椎と左肘を骨折した。	49	1	11301	10 ～ 29
43	2020	5	8 ～ 9	工場内で、回転機を使用して鉄筋の加工作業中、鉄筋の出し入れでオープンファスナーを閉めたところ、右手を挟み右手中指先を骨折した。	33	7	11209	30 ～ 49
44	2020	6	11 ～ 12	自社敷地倉庫内で、ケーブル線を切る作業中、直径10cmほどのケーブル線を少しずつシャーリングで切っていた際、ケーブル線の重みで、ケーブル線と機械の台に右手小指を挟み、挫滅を負った。	47	7	150102	1～ 9
45	2020	6	13 ～ 14	工場内で鉄骨部材の切断作業をしているときに、作動中の帯のこ盤の、刃の下に部材が落ちているのに気付き、刃が高い位置にあったので大丈夫だと思い、帯のこ盤の機械を停止せずに部材を拾って持ち上げた。その際、皮手袋を装着していた右手中指が帯のこ盤の刃に接触し、右手第三指末節骨切断、右手第二指挫創を負った。	55	8	11209	1～ 9
46	2020	6	11 ～	工場内にて、機械でバッチの刻印打作業をしているうちに手と足のリズムを崩し、刻印が細いため、左手人差し指を貫通した。	71	7	11209	1～ 9

			12						
47	2020	6	17 ～ 18	工場内で、パンチャーで鉄板に穴をあける際、鉄の破片が目に入って負傷した。	27	4	11209	～ 29	
48	2020	6	13 ～ 14	工場内で、高速カッターで鉄の丸棒を切断しようとした際、スタートボタンを押したときに、左手皮手袋をベルトに巻き込み、左手薬指を骨折した。	48	7	11509	～ 49	
49	2020	6	10 ～ 11	工場内でグラインダー作業中、鉄粉が顔面に掛かり、右眼角膜損傷を負った。	38	6	11209	～ 29	
50	2020	6	10 ～ 11	高速丸鋸切断機を使用してカットする作業中、左手で切断用手動ハンドルを手前に引いたところ、回転している刃に右親指が触れ挫創を負った。	49	8	11209	1～ 9	
51	2020	7	11 ～ 12	工場設備工事で、現場で使用する現場用の治具パイプをサンダーで加工の際、右手母指に切創および右手母指伸筋腱に挫創を負った。	54	8	30302	1～ 9	
52	2020	7	10 ～ 11	工場内の切断場で、アルミ長尺材料の寸法切りを丸鋸切断機で作業中、幅広材料を切断後に幅狭材料を切断する際、切断幅の設定変更を失念し、機械を作動させた。また材料を手で押さえる際に腕を置いていた位置が悪かったため、左前腕部に鋸刃が接触し、左前腕挫創、皮膚欠損創を負った。	65	8	11203	～ 99	
53	2020	7	16 ～ 17	工場で、ベビーサンダーで鉄筋を切断中、刃が破損し、刃の欠片が左手に飛散し（体勢が不安定、ベビーサンダーに安全カバー装着なし）、左腕に切傷を負った。	42	4	30107	～ 29	
54	2020	7	17 ～ 18	工場内で、長材切断機（モリ）で一定の長さに切断する作業中、薬指がパイプとストッパーの間に挟まれ、右手薬指に切傷を負い、骨折した。	48	7	11209	～ 29	

55	2020	7	10 ～ 11	作業場に設置されている鋼管切断機を操作中、鋼管と機械の間に手を入れて挟まれ骨折した。	59	7	11209	1～ 9
56	2020	7	1 ～ 2	工場内の研磨機械挿入口付近で、手作業による製品の挿入を行っているとき、機械を停止せず作業を行い、製品を掴む装置と挿した製品に右手人差し指を挟まれ、11針縫う裂傷を負った。	47	7	11209	50 ～ 99
57	2020	7	15 ～ 16	高速カッターを使い作業中、カッターとカバーの間に削りカスが溜まり、カッターの電源を切り、側にあった道具を使い取り除こうとしたとき、カッターが緩く回っており、右手人差し指と中指の腱に触れ、断裂した。	45	8	10901	10 ～ 29
58	2020	7	8 ～ 9	工場内のプレス機で作業中、プレス機の操作レバーに別の作業員の体が接触して機械が作動したが、被災者はそれに気付かず、右手薬指が製品とプレス機の間で挟まれて骨折した。	53	7	11305	1～ 9
59	2020	7	15 ～ 16	アルミ押出工場内で、アルミ型材を整直機で伸ばす作業中、アルミ製治具がチャッキング台から落ちそうになり、咄嗟に手を出したところ、チャッキング台とストッパーの間に左手小指を挟み開放骨折した。	20	7	11101	100 ～ 299
60	2020	8	11 ～ 12	加工場で、全ネジの加工作業で、電動ハンドソーで切断しようとした際、ハンドソーが跳ねて、全ネジを押さえていた左手人差し指に接触し、骨折、挫滅創を負った。	41	8	30309	10 ～ 29
61	2020	8	13 ～ 14	パイプ加工場内でパイプベンダーの段取り中、入力数値を間違えて芯金が定位置に止まらず、ロールにぶつかった。その影響でチャック部品も止まったので、非常停止ボタンを押さずに左手で芯金を外そうとした。その瞬間、チャックがローラーの方へ前進し、左手が挟まれて人差し指に挫創を負った。	39	7	11502	1～ 9
62	2020	8	16 ～ 17	施設内で、金型補修作業中、下型を確認するため上型に右足を置く際、踏み外し、枕木に引っ掛け、右足をひねり骨折した。	62	19	11502	100 ～ 299



63	2020	8	14 ～ 15	工事現場で、鉄製の用水路から水を流す側溝の撤去中、サンダーでボルトを切断する際、サンダーが跳ね、左手首上部に当たり、左前腕に裂創を負った。	59	8	30199	1～ 9
64	2020	8	16 ～ 17	加工場で、機械の部品を交換する作業中、非常停止スイッチに触れた際、機械が停止するための棒に指が挟まれ、右指を粉碎骨折した。	35	7	30201	1～ 9
65	2020	8	16 ～ 17	工場内研磨場でレース機（研磨機）にて商品（椅子部品）を研磨中、左手人差し指がレース機バフに当たって裂傷を負った。	46	8	11204	1～ 9
66	2020	8	16 ～ 17	油圧バイスに材料を載せて固定するボタンを押した際、材料と一緒に左手人差し指を挟んで挫滅創を負った。	51	7	11301	1～ 9
67	2020	8	14 ～ 15	加工現場で、製品（ナット）が加工機に詰まったため除去する際、安全カバーを外し、回転が止まるのを待たずに軍手をしたまま手を入れた。そのとき、主軸部に右手示指を巻き込まれて切断した。	31	7	11202	1～ 9
68	2020	8	14 ～ 15	倉庫内の鉄製柱を切断作業中、電気グラインダーの回転刃が挟まり、その反動で回転部が左足大腿部に接触し切創を負った。	66	8	30199	1～ 9
69	2020	9	9 ～ 10	工場内で金網製作用の鉄線に波付加工をする作業中に、材料を機械にセットする際、手を入れては危険な所に手を入れて、材料を押さえて作業をしたため、左手人差し指の先を切断した。	57	7	11209	10 ～ 29
70	2020	9	16 ～ 17	平屋工場現場内で、ドリルを用いて鉄骨に穴を開ける作業中、摩擦が生じて止まった際、反動で手をひねり、右第4中手骨および右小指中節骨を折った。	56	19	30209	1～ 9
71	2020	9	13 ～ 14	本社工場の三本ロールという機械を使いフラットバーをロール加工する作業中、丸め終わったところで抜き出すタイミングを誤り慌てて抜こうとしたところ、左手が巻き込まれ、左手人差し指第一関節	62	7	11502	10 ～ 29

				に欠損他を負った。				
72	2020	9	14 ～ 15	倉庫内で、再生資源加工処理機械（電線皮むき機）に電線を通して皮むき作業に従事中、安全装置としての巻き込み防止ピンを外した状態で作業を行ったため、左指が機械に巻き込まれ、左手人差し指を切断した。	54	7	11009	1～ 9
73	2020	9	16 ～ 17	作業場で、冷蔵庫の魚体選別台製作作業中、工具（ハンドパンチャー）で選別台に穴あけする際、右手人差し指で稼働し、反動で工具と選別台の間に挟み、右人差し指を開放骨折した。	39	7	80109	30 ～ 49
74	2020	9	5 ～ 6	工場内で、パイプ切削機を使用しパイプ切断作業中、切りカスを除去する際、装置を停止せずに行ったため、上下するレールの上に左手人差し指先端が挟まれ、裂傷を負った。	25	7	11509	10 ～ 29
75	2020	9	15 ～ 16	事業所内工場で、自動車整備の作業中、エアツールのホースが破損してジョイント部分が飛び、右眼に当たって結膜裂傷を負った。	51	4	11701	30 ～ 49
76	2020	9	16 ～ 17	加工機で作業中、吸着の不具合が発生したため、手を伸ばして修正をしたところ、材料を掴む自動装置に右腕が巻き込まれて裂傷を負った。	19	7	11709	100 ～ 299
77	2020	9	11 ～ 12	工場で、鉄骨の切断機で作業中、切断機を停止して鉄骨を取り出すときに、回転がまだ完全に停止していない状態で鉄骨を取ろうとして、右手が当たって親指に伸筋腱断裂を負った。	60	8	30209	1～ 9
78	2020	10	11 ～ 12	工場A棟10号機3000トンプレスで、浄化槽の仕切り板をプレスし、穴開け加工中に治具を使用する際、作業手順で定められていない部分を持って作業を行った。その結果、5.2mmコーナードリルの刃を貫通させて、右手親指と人差し指の間（水かきの部分）に、ドリルによる皮膚貫通を負った。	20	8	10805	100 ～ 299
79	2020	10	14 ～	コンテナハウスの、土台の高さ調整のために鉄骨の台の一部カット（約1cm）の作業中、電動サンダーを落として右足に当たり挫傷を	74	4	30203	10 ～

			15	負った。					29
80	2020	10	18 ～ 19	工場内で、熱カシメ機の電極交換作業中、左手を上型電極の天井部とラムシリンダーの間に添えたため、上型電極が上昇し、左手が挟まれた。このとき、左手人差し指・中指・薬指を開放骨折した。	34	7	170101	～	99
81	2020	10	9 ～ 10	工場内で、ステンレスに貼るテープを丸鋸盤で切断中、押さえつける治具を使わず手で押さえた際、テープが反り返り、手が丸鋸に当たり、左手小指に切傷を負った。	47	8	11209	1～	9
82	2020	10	16 ～ 17	工場内で、製品加工中、軍手をしている右手を回転している機械に近づけた際、機械に巻き込まれ、右手親指付け根に裂傷を負った。	30	7	11209	～	29
83	2020	10	15 ～ 16	工場内、プラスチック製品の金型分解中、部品をクレーンで吊り上げず作業したため、部品が左手に落下し、左手中指を骨折した。	53	4	11409	～	29
84	2020	10	11 ～ 12	作業場で鉄の丸棒をコンタ（ノコ歯を利用した切断機・工作機械）でカットした際、ノコ歯に指が接触し創傷を負った。	31	8	11209	1～	9
85	2020	10	17 ～ 18	スリッター稼働中、油を塗布していた際、右手の軍手が引っ掛かり、ローラーに巻き込まれて小指と薬指を切断した。	30	7	11101	～	29
86	2020	10	7 ～ 8	電気炉内部で、内壁耐火物の破碎作業を行っていた際、破片が左足に落下し、安全靴を着用していたが、第1、2趾を骨折した。	34	4	11002	～	99
87	2020	10	10 ～ 11	改築工事現場で、電動サンダーでアルミ支柱を切断する際、はじかれて左足くるぶし付近に刃が当たり、挫創を負った。	58	8	30209	1～	9
88	2020	11	15 ～	資材置き場で切管加工（キールカッターでパイプを切断）しているときに、パイプの破片が飛び、右目に刺さり、角膜炎を発症した。	51	4	30309	～	10

			16						29
89	2020	11	15 ～ 16	加工場内にて手曲げ機でD10ミリフックを曲げている最中、左手指を巻き込まれ、左示指不全切、左中指挫創、左環指・左小指中筋骨開放骨折を負った。	77	7	11001		1～ 9
90	2020	11	14 ～ 15	ベッドの加工作業中、ドライバーで穴あけ作業した際、穴開けが不慣れだったため、力が入り、胸椎椎間板症と右肋骨骨膜炎を発症した。	38	19	11502		30 ～ 49
91	2020	11	8 ～ 9	圧検機で部品を水の中に入れチェック中、急いでおり指を入れた状態で機械を動作させた際、右手人差し指第一関節を機械に挟まれ切創を負った。	55	7	11502		10 ～ 29
92	2020	11	13 ～ 14	工場でアングルベンダーの曲げ加工中、跳ね上がりを押さえようと右手を添えた際、ローラー部とアングルベンダーの間に指先が巻き込まれて、人差し指・中指・薬指に裂傷を負った。	19	7	11209		50 ～ 99
93	2020	11	19 ～ 20	タレットパンチプレス機で、材料ローダーの吸着パッドを交換する際、機械を停止させず機械内部に入ったため、材料とローダーの間に左前頭部を挟まれて裂傷を負った。	53	3	11301		500 ～ 999
94	2020	11	12 ～ 13	倉庫のドアを修理する際、グラインダーで鉄骨を切断しようとして、左手甲に創傷を負った。	56	8	70101		1～ 9
95	2020	12	23 ～ 24	定尺棒用ランニングソーで先付け品を切断中、機械裏のノコ刃交換用の点検口に切粉が溜まっていることに気付いた。その際、除去するときに、非常停止ボタンを押さずに扉を開け、手を入れてノコ刃に接触し、右手親指、人差し指を骨折し、右手甲に裂傷、神経損傷を負った。	42	8	11209		30 ～ 49
96	2020	12	8 ～ 9	工場では、鋳込み作業中、金型の交換を不注意で自動のまま作業した際、溶けた金属が噴出し、左手親指に掛かり熱傷を負った。	62	7	11502		30 ～ 49

97	2020	12	13 ～ 14	工場内で、曲げ加工中、フットスイッチを踏み、右手指を製品と機械の間に挟まれ、右手指に挟挫傷を負った。	40	7	11209	30 ～ 49
98	2020	12	8 ～ 9	工場では、プレス機に頭部、胸部が挟まれ、死亡した。	32	7	11502	300 ～ 499
99	2020	12	9 ～ 10	作業場で、先に真鍮のブラシが付いているドリルを使用して、車の部品の埃を取っている際、軍手が巻き込まれて、左手親指先を切断した。	24	7	11502	1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。